

(再挑戦の鳥海山。前回は御浜小屋辺りの強風で敗退した)

早朝5時過ぎに鉢立登山口に到着し、登山開始。クガイソウ、ヨツバヒヨドリなどの花が満開で、マイズルソウなどの花が残っている。ベニバナイチゴ、ニッコウキスゲ、ツマトリソウ、ヒナザクラなどの花が咲いている。キバナノコマノツメ、チングルマ。花を見るのが忙しくなかなか前に進まない。

御浜小屋でKさんと別れて、鳥海湖を見ながら歩く。台風直後の強風に煽られ、よろめきながら歩く。ハクサンシャクナゲ、チョウカイアザミ、ハクサンイチゲなどの花が群生している。



外輪山との分岐を左に千蛇谷に向かうあたりでイワブクロとチョウカイフスマを見つけたが、草むらに踏み跡はなかったので、あまり人には知られていない場所なのだ。

しばらく急斜面の下り。千蛇谷雪渓をトラバースし右岸を歩く。ズダヤクシュが群生している。雪渓を何度かわたり、千蛇谷と別れ尾根歩き。ツズラ折れの厳しいのぼりが続く。イワカガミ、イワギキョウ、イワウメ、ミヤマダイコンソウ、チョウカイフスマなどを観察しながらひたすら歩くと大物忌神社に到着する。強風なので小屋の休憩所を借りて弁当を頂く。緊張がほぐれて安らぎのひと時。

食後、新山に向かう。急斜面の岩場になるので、ストックをしまい、3点支持での登攀。想像以上の強風に煽られるので、うっかり不用意に岩の上に立つ危ない、気を抜かず片手で岩を掴んでいなければ吹き飛ばされそうだ。



山頂は並んでの記念撮影はむづかしい。交代で写真を撮る。小屋に下山ルートは時計回りだと書いていたので、指示通りルートをたどると体内ぐりの岩場があった。それを抜けると白い丸印が続いていたのでそのまま歩くが、途中雪渓で道が消えていた。おかしいと思いながらしばらく徘徊する。元の道を下ることにして引き返す。体内ぐりをこえたあたりでオコジョと遭遇。何を思ったのかオコジョが私の足元の岩に潜り込んで、左右上下から顔を出して私を観察している。写真を撮ろうと、カメラを構えてオコジョを呼んでみたがもう出てこなくなった。結局山頂を2回登ってしまった。



★歩行時間 登山口 5:15～山頂 12:20～登山口 18:20 万歩計 4 万歩(風にあおられよるめいた歩数もカウントされた) ★メンバー Mi・Ku・Ki